

絵を反転して写し取れるカーボン紙、下絵用紙入り!

工
材
教材

ばんけい



彫りあとが
クッキリ
カラー合板!



発色がきれいな上質和紙!

つくり方の例

① 白くしたいところをほる。



5mm程度の厚さでほる。

② 1色目(黄色)のインクで刷る。



上質和紙

黄色のインクで刷った紙

③ 黄色く残したいところをほる。



はん本を
あらって、よく
かわかしてから
ほる。

④ 2色目(赤色)のインクで刷る。



②に
重ねての
インクで
刷った紙

⑤ 赤く残したいところをほる。



はん本を
あらって、よく
かわかしてから
ほる。

⑥ 3色目(青色)のインクで刷る。



④に
重ねての
インクで
刷った紙

完成

※写真の作品は、着色しています。

■用意するもの



ちようこう はん本インク ローラー はん本 セロンテープ

カラー合板	1
和紙	4
下絵用紙(白)	1
カーボン紙	1

※写真と内容品の仕様が若干異なる場合があります。



注意
・はさみで切るなど、刃物類の
取り扱いには注意しましょう。
・インクの塗布は、ふくろに入れて
おこなってください。

※裏面にも、つくり方の
説明があります。



3-3273



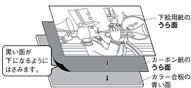
下絵の写し方

①下絵用紙に、すきな絵をえん筆でかく。



※ここかくと、下絵を写すときに、見えやすくなります。

②下絵用紙とカラー合板の間に、カーボン紙をはさむ。



3色のインクで刷るから...

③下絵を写す。



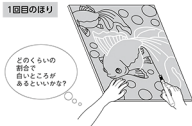
※セロハンテープをはりつけて、ずれないようにする。
※えん筆を使うと、写していない部分がよくわかります。

ポイント 下絵をかきながら、配色の計画を立てよう。

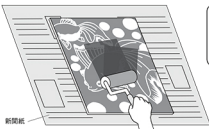
はんのほり方・刷り方(3色)の例

①白くしたいところだけをほる。

1回目のほり



②1色目のインクをはん木につける。



ポイント

1色目は明るい色のインクがおすすめです。

③1色目のインクで刷る。

はん木の大体真ん中に和紙を置く。

ばれんで、円をかくようにすみすみまでこする。



ほり進みはん画は後もどりができないので、何枚か刷っておきましょう。

ポイント 和紙を置く位置の見当をつけるには...



和紙と同じ大きさの紙を下に置く。



初めに和紙のうらに、はん木のしる印をつけておく。 など

④はん木を洗い、やさしくふいて、よくかわかす。(きれいにふいてもよい。)



⑤1色目のインクの色を残したいところをほる。

2回目のほり



⑥2色目のインクで刷る。



⑦④～⑥を、3色目のインクでくり返す。

